



「もともと薬学的なことに興味があったので、生物資源を利用した創薬、製薬などの研究室に進みたいと思っています」と話す室谷さん。



留学先の様子。クラスメイトからメッセージ入りのケーキ。

My Campus Life

できるか、できないかではなく とにかくやる! 限られた時間の中で 語学留学に挑戦

常三島キャンパス

生物資源産業学部 生物資源産業学科 2年

室谷 香苗 (むろやかなえ)



国際センターでは海外留学に関する様々な情報が手に入ります。

「やりたいことがあれば、できるかできないかではなく、とにかくやる!」という教授の言葉に感銘を受け、1年生の時からいろいろなチャレンジを続けてきたと話す室谷さん。スケジュール的にいつも時期もあつたそうですが、それでも挑戦したことで、自信につながっているといいます。

そんな室谷さんの挑戦のひとつが語学留学。徳島大学国際センターのプログラム『トレンント大学ESL』を活用し、夏休みを使って1ヵ月間、カナダのトレンント大学へ。「3年生になると研究室への配属などがあって、留学は難しいと思い、2年生のうちに行つておこうと思って」。

室谷さんのように語学留学したい学生は、2018年度は43人。交換留学や学部留学などハイレベルな留学から、海外へのファーストチャレンジを応援するプログラムまで、国際センターでは海外留学に関する様々な情報を扱っています。室谷さんが参加したトレンント大学以外にも、クイーンズ大学、オレゴン大学など第二外国語が英語という学生を受け入れ、現地で

My Life Situation

趣味:ショッピング

アルバイト:接客業

所属:ふるさと愛好会

新生活に心躍らせ、「とくtalk」をご覧いただいている新入生の皆さん!

大学生活が有意義なものになるよう、先輩達からアドバイスをいただきました。

参考にして充実した日々を過ごしてくださいね!



オープンキャンパス時の様子。

自分の生活リズムを作り、 まずは大学に慣れること 歯学部の人はぜひ 歯科研究会へ!

蔵本キャンパス 歯学部 歯学科 3年

橋本 史華 (はしもと ふみか)



My Life Situation

趣味:映画鑑賞

アルバイト:接客業

所属:歯科研究会



幼稚園ボランティア時の集合写真。



歯学科同期と担任の先生方との飲み会の様子。



先輩とお花見。

「大学に入つて一人暮らしを始める人が多いと思うんですけど、まずは自分の生活リズムを掴むことが大事」という橋本さん。橋本さんも大学生になって一人暮らしを始め、蔵本キャンパスから自転車で10分くらいのところに住んでいるのだそう。医学部や薬学部、歯学部の学生も一般教養の講義は常三島キャンパスで行われるため、常三島キャンパスで行われるため、最初の1年(1年半は常三島に通わないといけないので、常三島近くに下宿し、3年生になると蔵本キャンパス付近へ引っ越ししたり、間をとつて佐古のあたりに住むなど、みんな通学しやすいよう工夫しているのだと。

「新入生は新しいことだけでも、分からないことも多かったので、私は生活に慣れることを最優先し、アルバイトは少し慣れてきた1年

生の後期に始めました。今はコンビニで働いていますが、歯学部は塾の先生をやっている人が多いですね。蔵本キャンパスの近くには軒くらい塾があつて、先輩の紹介で始める人もいます」。

橋本さんは歯学部だけのサークル・歯科研究会に所属。「研究会という名前がついていますが、幼稚園での歯磨き指導、大学祭での歯磨きチェックボランティアなどが主な活動です。部員は50人くらい。歯学部は6年生まであるんですけど、各学年7~8人くらいが加入しています。掛け持ちもOKなので、サークルを選ぶときの参考にしてみてください」。

「特に歯学部歯学科は各学年40人しかいないので、情報が少ないんです。テストの時など、教養課程なら常三島のサークルでも情報がもらえるんですが、歯学部だけの専門授業は歯学部の人間に聞かなければなりません。そこで、橋本さんのアドバイスも参考に、自分にあつたところをぜひ見つけみてください。

サークルに興味のない人もいるかもしれません、「サークルには入った方がいいですよ」という橋本さん。

「特に歯学部歯学科は各学年40人しかいないので、情報が少ないんです。テストの時など、教養課程なら常三島のサークルでも情報がもらえるんですが、歯学部だけの専門授業は歯学部の人間に聞かなければなりません。そこで、橋本さんのアドバイスも参考に、自分にあつたところをぜひ見つけみてください。

海外留学に関する情報は 国際センターへ